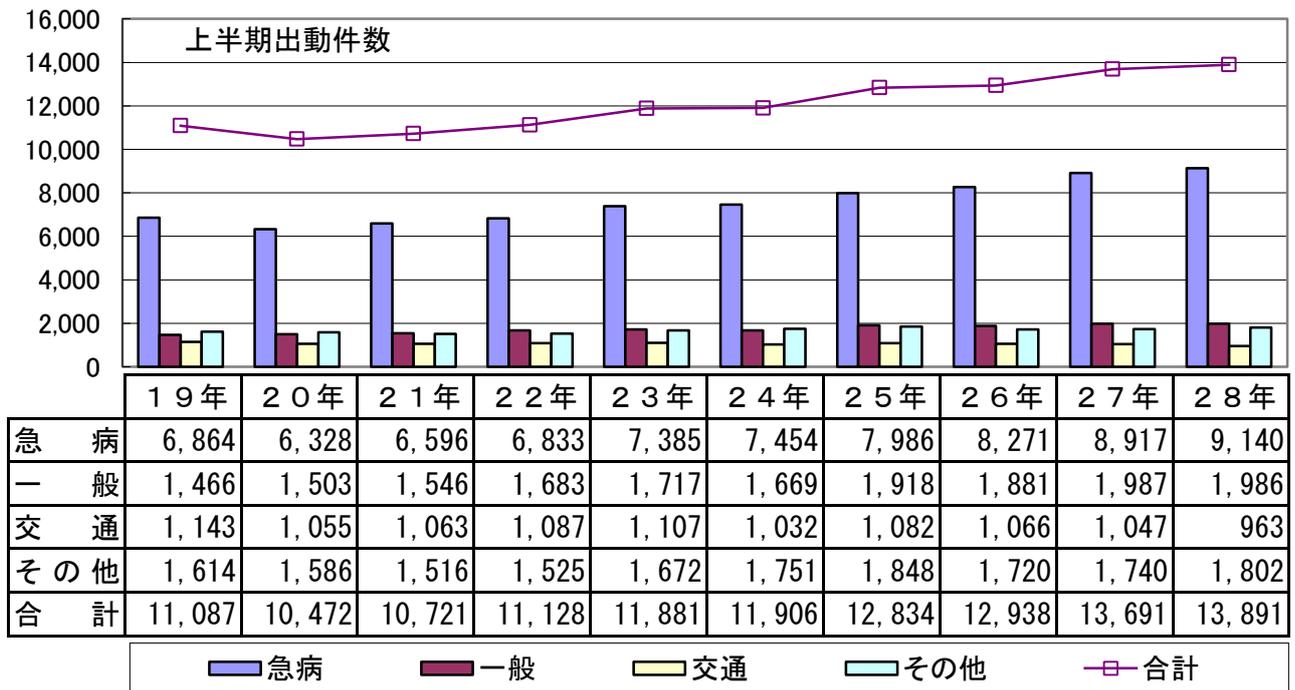


平成28年上半期救急概要

- 平成28年上半期における救急出動件数は、13,891件（前年13,691件）で200件（1.5%）の増加となり、搬送人員は、12,105人（前年11,681件）で424人（3.6%）の増加となっています。1日平均は76.3件（前年75.6件）であり、約19分に1件の割合で救急隊が出動したことになります。

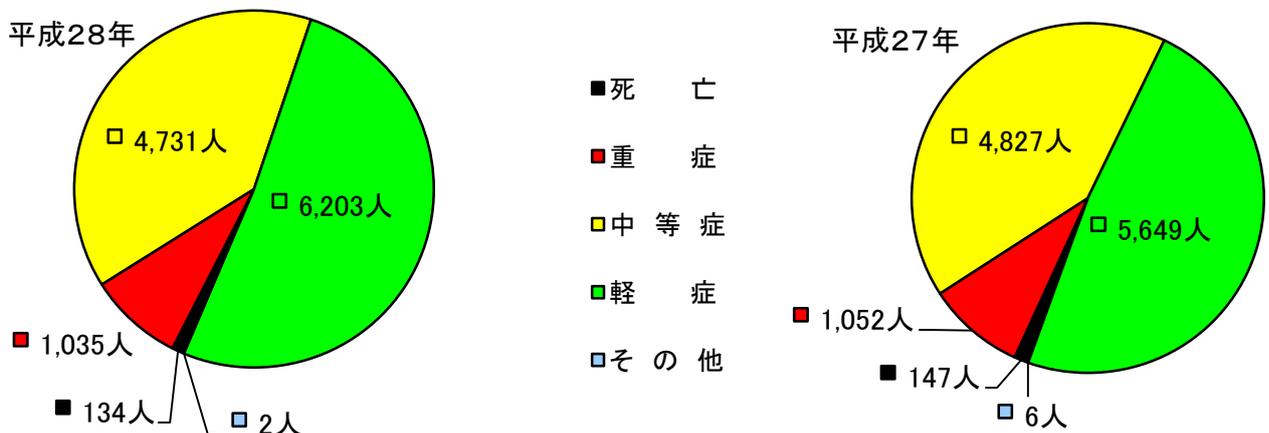
過去10年間の上半期救急出動件数の推移

- 過去10年間の上半期救急出動件数をみると、平成19年から減少傾向にありましたが、平成21年から再び増加となり、本年は過去最高の出動件数となりました。



程度別

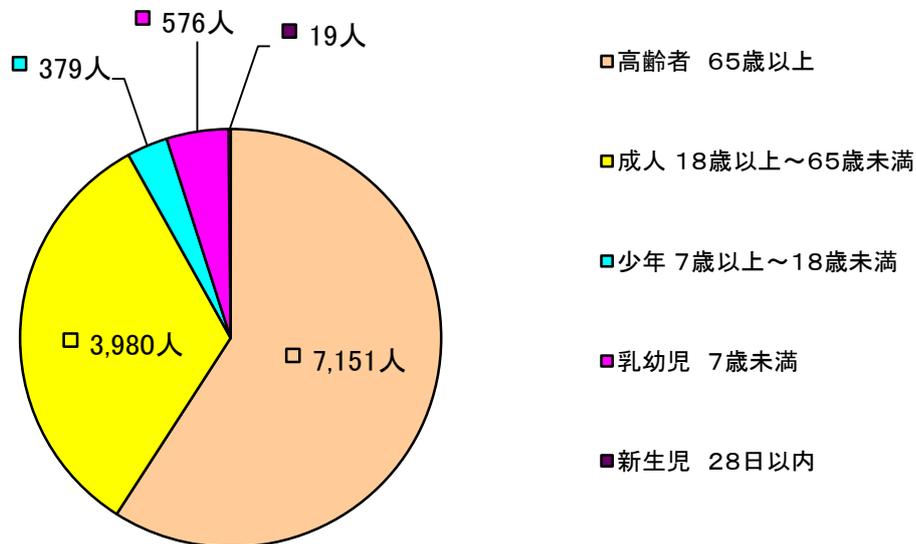
- 程度別をみると、軽症6,203人（前年5,649人）で554人（9.8%）の増加、中等症4,731人（前年4,827人）で96人（2.0%）の減少、重症1,035人（前年1,052人）で17人（1.6%）の減少、死亡134人（前年147人）で13人（8.8%）の減少となっています。



年齢区分別

- 年齢区分別をみると、高齢者が7,151人で最も多く、全体の59.1%を占め、以下、成人、乳幼児、少年、新生児の順になっています。

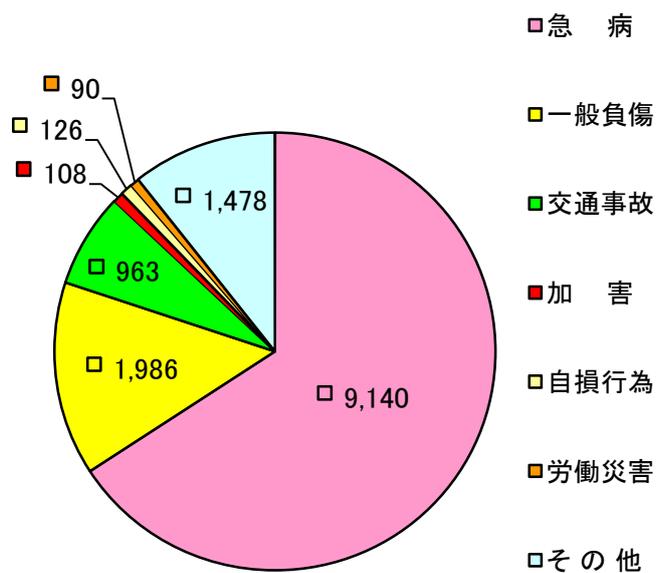
平成28年



事故種別

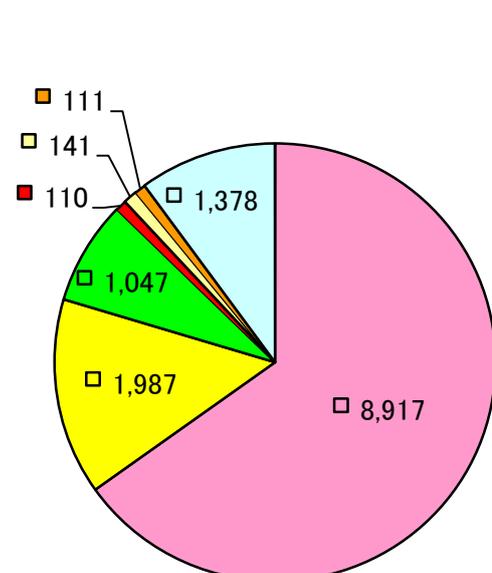
- 事故種別をみると、急病が最も多く全体の65.8%を占め、以下、一般負傷、交通事故の順になっています。

平成28年



(件)

平成27年

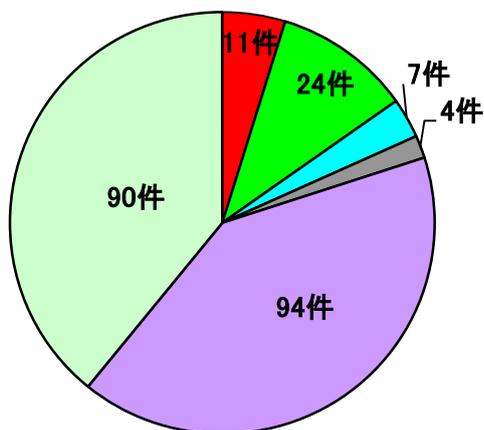


(件)

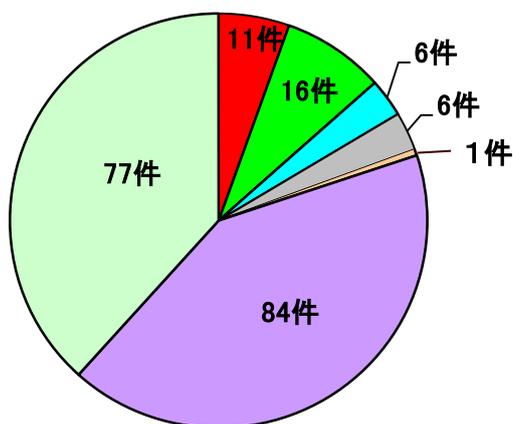
平成28年上半期救助概要

- 本市の救助体制は、高度救助隊1隊、特別救助隊1隊、署救助隊2隊、水難救助隊1隊で計5隊の救助隊を配置しています。
- 救助工作車は2台を有し、市域の南部に1台、北部に1台を配置し、あらゆる災害における救助体制の拡充、強化を図っています。
- 平成28年上半期の出動件数は230件（前年201件）で、出動隊数は490隊（前年434隊）となっており、種別では「建物等の事故」が最も多くなっています。

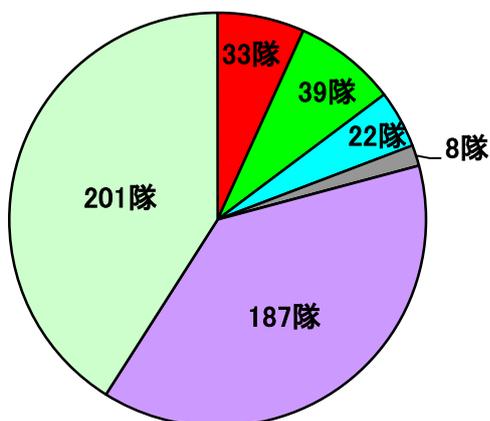
平成28年救助出動件数



平成27年救助出動件数



平成28年救助出動隊数



平成27年救助出動隊数

